

2013年7月11日

広島キャンパスに新たな地域交流の拠点誕生 『幟町ギャラリー』開設

広島国際大学（学長 秋山實利）広島キャンパスの1階に、地域交流の場としての活用を目的に、地域の方や学生の作品を展示する『幟町ギャラリー』を開設します。

7月16日（火）にはギャラリーの開設を記念して、上幟町北町内会長の岡部喜久雄氏の協力の下、「炎える曼珠沙華」と銘打った特別展示を開催します。

町内会と学生などが連携して特別展示を開催

岡部氏は、母方の祖父が被爆の12年後に他界し、母から被爆時の様子を聞いて育ちました。当時の出来事を若い人たちに詳しく伝えていきたいという思いで調査してきた幟町地区の被爆時と現在の様子を地図等の資料で展示します。

今回この特別展示に向けて、岡部氏を中心に学生や職員も協力して準備に取り組みました。『幟町ギャラリー』は今後もこういった活動を通じて、地域交流の場として活用してまいります。



↑岡部氏より資料の説明を受ける学生たち



↑当時の地図を使って被爆時の状況を表現した資料

※報道各社の皆様には、事前告知の機会がありましたら取り上げていただき、また当日もぜひ取材にお越しいただきたくよろしくお願いいたします。

1. 開催日時：2013年7月16日（火）～8月25日（日）9:00～18:00
[8月13日（火）～8月17日（土）は閉鎖日]
2. 場 所：広島国際大学 広島キャンパス 1階 幟町ギャラリー
(〒730-0016 広島市中区幟町 1-5)

■内容に関するお問い合わせ先

上幟町北町内会長（岡部） TEL：082-221-0835
広島国際大学 医療経営学部事務室（森田） TEL：082-211-5101

■取材の申し込み先・本件発信部署

広島国際大学 企画課（坂井） TEL：0823-70-4922

添付文書 なし 発信枚数：本書含め1枚